

2022年12月1日

## PDF帳票開発ツール「Field Reports 2.0」をリリース

ソフトウェア開発の合同会社フィールドワークス（所在地：愛知県春日井市、代表：梶田健史）は、Webシステム向けPDFテンプレートエンジン「Field Reports 2.0」をリリースいたしました。

2.0版では組版エンジンを刷新し、リッチテキスト・図形要素・可変テーブル機能を追加しました。Field Reportsの表現力が豊かになったことにより、チラシ・名刺・値札など様々な印刷物を出力するバリエーション印刷システムへの適用も可能となりました。

春は、**あけぼの**。やうやう白くなりゆく山ぎは少し明りて**紫だちたる雲**の細くたなびきたる。

なつはよる  
夏は、夜。月<sup>🌙</sup>の頃はさらなり。闇もなほ。螢の多く飛び違ひたる。また、ただ一つ二つなど、**ほのか**にうち光りて行くもをかし。雨<sup>🌧️</sup>など降るもをかし。

リッチテキストと図形要素による出力例

### ■Field Reports 2.0の新機能

#### (1) リッチテキスト（Professional版）

Field Reports 2.0では、PDF1.5版より追加された“Rich Text Strings”仕様をベースとして、独自のXML文書を定義しています。「リッチテキスト」を利用する事で、文字単位でフォント・フォントサイズ等のスタイルを指定したり、ルビを振るなど、高度な自動組版が可能になります。

#### (2) 図形要素

SVG サブセット形式で、ベクトル図形を記述できます。

リッチテキストと組み合わせれば、テキストの中に任意の図形を埋め込むことも可能です。

#### (3) 可変テーブル

コンテンツの量に合わせて、行数や行の高さが可変のテーブルを作成できます。

連続帳票形式とすることで、複数ページにまたがるテーブルも作成できます。

## ■Field Reportsの特長

### (1) マルチプラットフォーム／マルチ言語／クラウド対応

- ・ Windows, Linux, macOSの各プラットフォーム上で動作します。
- ・ Webシステム開発で用いられる代表的なLL言語（Python, Ruby, PHP）に対応します。
- ・ JVM上で動作するJava, Scala, .NET上で動作するC#, VB.NET等からも利用できます。
- ・ サーバーモードで起動することにより、Web APIサーバーとして動作させることができます。クラウド環境において、帳票サーバーを容易に構成することができます。

### (2) 開発効率の良いPDFテンプレートエンジン

- ・ Excel, Word等の市販オフィスソフトとAdobe Acrobatを用いて、効率よく帳票設計を行うことができます。
- ・ 帳票のページ構成、テンプレートに流しこむ可変データ（テキスト、画像）、スタイル指定などの情報をJSON形式のレンダリングパラメータとして統一的に記述できます。

### (3) 高度な日本語組版機能

- ・ JIS X 4051にもとづく自動組版エンジンを実装しています。
- ・ Unicode拡張漢字・異体字セレクター・グリフ直接指定に対応し、難解な人名漢字を利用することができます。

## ■「Field Reports」の概要

### (1) 販売価格

製品名	マシン台数	税込価格
Field Reports Standard 年間ライセンス	1	44,000円
	2	66,000円
	4	110,000円
Field Reports Professional 年間ライセンス	1	66,000円
	2	110,000円
	4	198,000円

### (2) 製品情報

<https://www.field-works.co.jp/製品情報/>

## ■お問い合わせ先

合同会社フィールドワークス 担当：梶田

E-mail：info@field-works.co.jp

TEL：050-5873-2548